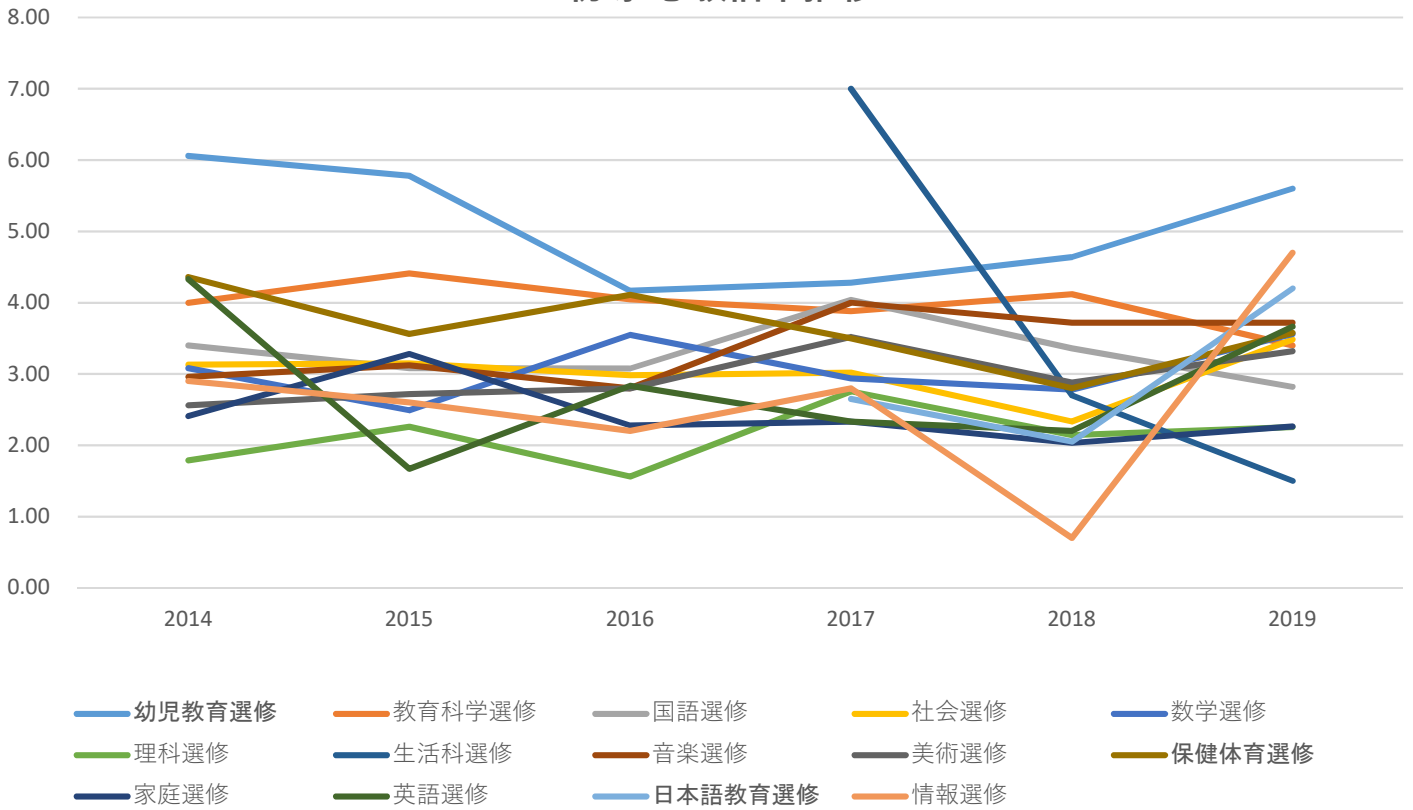


H30.2.21中央教育審議会大学分科会 将来構想部会 (第13回) 資料2
「高等教育に関する基礎データ」を用い、本学でグラフ作成

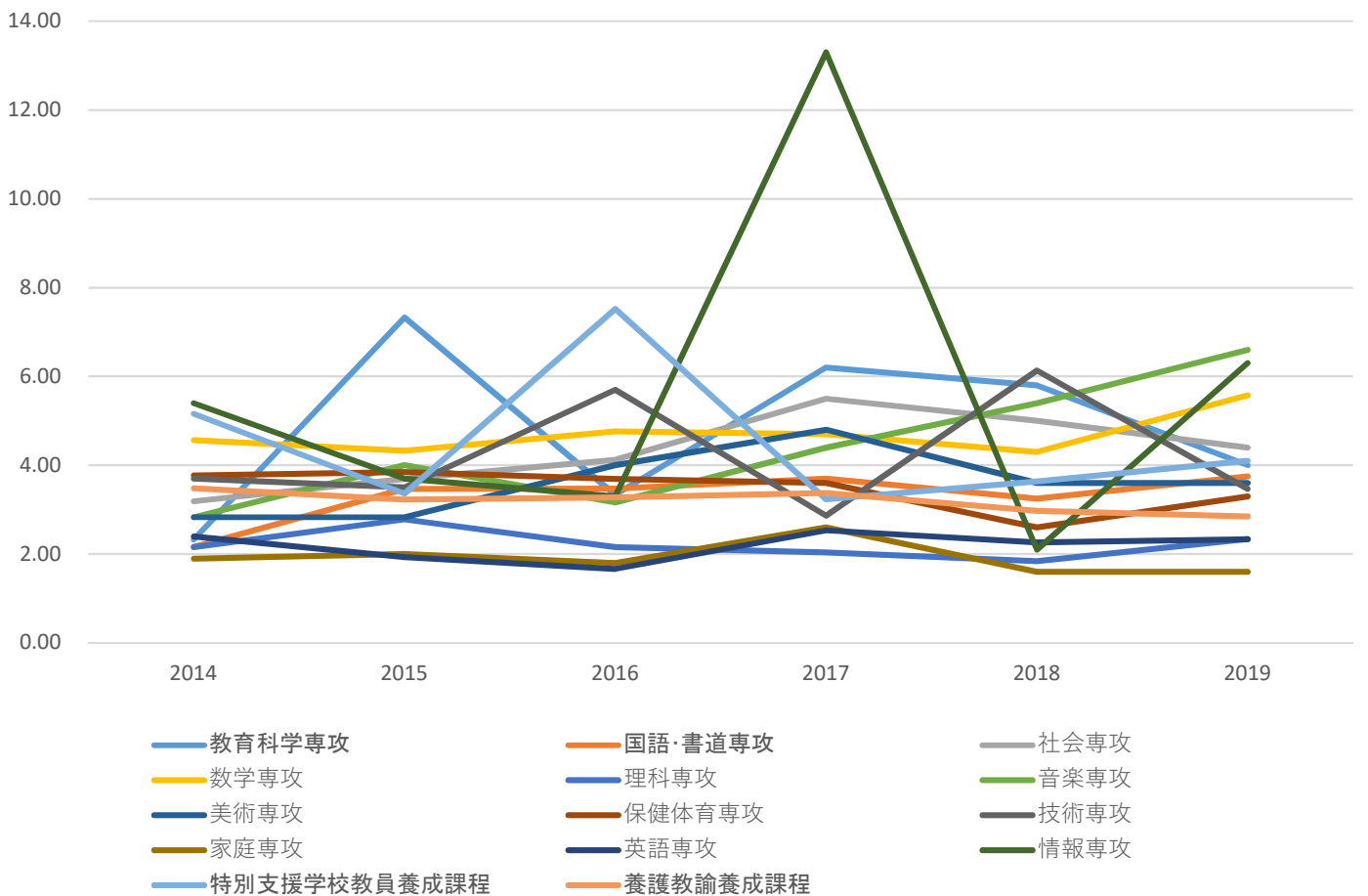
愛知教育大学教育学部教員養成課程の志願倍率

	2014 倍率	2015 倍率	2016 倍率	改組前3年間 平均倍率	2017 倍率	2018 倍率	2019 倍率	改組後3年間 平均倍率
教員養成課程全体	3.27	3.23	3.30	3.27	3.53	2.99	3.45	3.32
初等教育教員養成課程	3.17	3.10	2.98	3.08	3.32	2.77	3.29	3.13
幼児教育選修	6.06	5.78	4.17	5.34	4.28	4.64	5.60	4.84
教育科学選修	4.00	4.41	4.05	4.15	3.88	4.12	3.40	3.80
国語選修	3.40	3.08	3.08	3.19	4.04	3.36	2.82	3.41
社会選修	3.13	3.15	2.98	3.09	3.02	2.33	3.48	2.94
数学選修	3.08	2.49	3.55	3.04	2.94	2.78	3.56	3.09
理科選修	1.79	2.26	1.56	1.87	2.76	2.14	2.26	2.39
生活科選修					7.00	2.70	1.50	3.73
音楽選修	2.96	3.12	2.80	2.96	4.00	3.72	3.72	3.81
美術選修	2.56	2.72	2.80	2.69	3.52	2.88	3.32	3.24
保健体育選修	4.36	3.56	4.11	4.01	3.50	2.80	3.58	3.29
家庭選修	2.41	3.28	2.28	2.66	2.33	2.03	2.27	2.21
英語選修	4.33	1.67	2.83	2.94	2.33	2.20	3.67	2.73
日本語教育選修					2.65	2.05	4.20	2.97
情報選修	2.90	2.60	2.20	2.57	2.80	0.70	4.70	2.73
中等教育教員養成課程	3.17	3.49	3.42	3.36	4.05	3.38	3.80	3.74
教育科学専攻	2.33	7.33	3.33	4.33	6.20	5.80	4.00	5.33
国語・書道専攻	2.16	3.47	3.47	3.03	3.70	3.25	3.75	3.57
社会専攻	3.19	3.69	4.13	3.67	5.50	5.00	4.40	4.97
数学専攻	4.57	4.33	4.77	4.56	4.70	4.30	5.58	4.86
理科専攻	2.16	2.78	2.16	2.37	2.04	1.84	2.34	2.07
音楽専攻	2.83	4.00	3.17	3.33	4.40	5.40	6.60	5.47
美術専攻	2.83	2.83	4.00	3.22	4.80	3.60	3.60	4.00
保健体育専攻	3.77	3.85	3.69	3.77	3.60	2.60	3.30	3.17
技術専攻	3.70	3.50	5.70	4.30	2.87	6.13	3.47	4.16
家庭専攻	1.90	2.00	1.80	1.90	2.60	1.60	1.60	1.93
英語専攻	2.40	1.93	1.67	2.00	2.53	2.27	2.33	2.38
情報専攻	5.40	3.70	3.30	4.13	13.30	2.10	6.30	7.23
特別支援学校教員養成課程	5.16	3.36	7.52	5.35	3.23	3.63	4.10	3.66
養護教諭養成課程	3.48	3.23	3.28	3.33	3.38	2.98	2.85	3.07

初等 志願倍率推移



中等・特別支援・養護 志願倍率推移



愛知教育大学 5 教科の小中高への教員就職者数(H26-H30)

課程等	免許教科	公立学校 県内						公立学校 県外					
		小		中		高		小		中		高	
		正	臨	正	臨	正	臨	正	臨	正	臨	正	臨
初等	国語選修	131	20	5	24	7	7	10	3	1	1	0	0
	社会選修	133	44	8	7	2	3	7	7	0	0	1	2
	数学選修	105	31	15	25	10	11	1	2	3	2	1	1
	理科選修	116	25	26	32	6	2	7	3	3	0	0	0
	英語選修	15	2	1	2	2	3	1	0	0	0	0	0
中等	国語・書道 専攻	7	2	25	5	0	8	0	0	0	1	2	1
	社会専攻	15	9	10	5	0	3	0	0	1	1	0	0
	数学専攻	8	7	40	16	15	10	0	0	6	3	2	1
	理科専攻	16	7	35	17	10	8	1	0	6	1	1	3
	英語専攻	11	1	16	4	0	13	0	0	2	2	1	1
現代 学芸	国際文化	0	0	26	17	9	5	0	0	1	0	2	0
	英語・ 社会 (公民)	0	0	10	2	7	6	0	0	2	1	1	0
	日本語教育	0	0	10	2	7	6	0	0	2	1	1	0
	宇宙物質 理科	0	0	10	6	4	7	0	0	0	2	1	1
	分子生命 理科	1	0	9	5	3	4	0	0	1	0	0	2

集計結果

教科	小学校(教員養成)	中学校(教員養成)	高校(教員養成)	中学校(現代学芸)	高校(現代学芸)
国語	173	62	25	15×48%=7.2	14×52%=7.3
社会	216	32	11	44×37%=16.3	16×30%=4.8
数学	154	110	51		
理科	175	120	30	33	22
英語	61	27	20	44×63%+15×52%=35.5	16×70%+14×48%=17.9

専攻の比率割合

義務教育専攻	高等学校教育専攻
86%	14%
89%	11%
84%	16%
78%	22%
54%	46%



愛知教育大学現代学芸課程の教科別教員免許状取得割合

現代学芸(国際文化)

	免許状授与件数						(参考) 免許状申請 実人数
	中(社会)	中(英語)	中(計)	高(公民)	高(英語)	高(計)	
H26年度 卒業生	10	21	31	8	19	27	31
H27年度 卒業生	3	14	17	1	19	20	22
H28年度 卒業生	11	20	31	14	25	39	41
H29年度 卒業生	7	10	17	5	14	19	21
H30年度 卒業生	12	9	21	10	10	20	23
計	43	74	117	38	87	125	138

校種別
教科毎の
取得割合

37%

63%

30%

70%

現代学芸(日本語教育)

	免許状授与件数						(参考) 免許状申請 実人数
	中(国語)	中(英語)	中(英語)	高(国語)	高(英語)	高(英語)	
H26年度 卒業生	5	5	10	3	6	9	11
H27年度 卒業生	4	4	8	8	5	13	13
H28年度 卒業生	5	6	11	6	6	12	12
H29年度 卒業生	6	5	11	11	6	17	17
H30年度 卒業生	2	4	6	1	4	5	6
計	22	24	46	29	27	56	59

校種別
教科毎の
取得割合

48%

52%

52%

48%

【保育人材の不足および求人状況】

31子支第1617号
令和元年12月26日

指定保育士養成施設長 殿

愛知県福祉局子育て支援課長
(公 印 省 略)

保育士確保連携会議の開催について（通知）

日頃は、本県の保育行政の推進につきまして、御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

本県においては、保育士・保育所支援センター事業等により保育士確保策に取り組んでいますが、保育士の有効求人倍率は年々増加し、一部市町村では保育士の確保ができないため待機児童が生じる事態となっており、保育人材の確保は喫緊の課題となっております。

このため、今後の保育人材を確保していくための課題に対して、養成校や、業界団体、行政などの関係機関が連携してより有効な取組ができないかと考えており、地域における保育士確保対策の現状と課題を共有し、関係機関が取り組む対策を一層効果的なものとするため、下記のとおり意見交換の場を設けたいと考えております。

つきましては、御出欠の可否について、別添の出欠票を令和2年1月10日（金）までにメールにて子育て支援課あてに送付願います。

記

- 1 日時
令和2年2月14日（金）、17日（月）、18日（火）のいずれか
午後1時30分から午後3時30分まで（予定）
- 2 場所
未定のため、後日、連絡致します
- 3 内容（予定）
 - (1) 保育人材の養成と確保について
 - (2) 保育士養成施設における入学者の確保方策について（ポジティブキャンペーン等）
 - (3) 保育士就職促進支援事業費補助金について
 - (4) その他

担 当 子育て支援課
施設認可・指導グループ（神尾・辻崎）

電 話 052-954-6248（ダイヤルイン）

F A X 052-971-5890

e-mail kosodate@pref.aichi.lg.jp

報道関係者 各位

平成 31 年 1 月 22 日

【照会先】

子ども家庭局 保育課

課長補佐 齊藤 克也（内線 4954）

保育士対策係長 荒田 英治（内線 4958）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3595)2542

「保育士確保集中取組キャンペーン」を実施します

～未就業の保育士の保育園等での就業を促進するため、保育士の処遇改善策の PR 活動など、
保育士確保へ向けた取組を、3 月末まで集中的に行います～

厚生労働省では、2019 年 4 月に向けた保育士の確保に向けて、3 月末まで、「保育士確保集中取組キャンペーン」を実施します。

待機児童の解消を目指し、「子育て安心プラン」により、2020 年度末までに約 32 万人分の保育の受け皿を確保することとしています。保育園等を増やすには保育の担い手となる保育士の確保が必要ですが、保育士の有効求人倍率は高い水準で推移しており、2018 年 11 月の有効求人倍率は 3.20 倍（東京では 6.44 倍）となっています。

このため、今回のキャンペーンでは、保育士の処遇改善策などに関する PR 活動や、保育士の養成学校卒業者や卒業予定者への呼びかけ強化など、全国の自治体と協力して、集中的に保育士の就業促進を行っていきます。

「保育士確保集中取組キャンペーン」の主なポイント

保育士資格は持っているものの、現在、保育士として働いていない方などの掘り起こしや就職あっせんを強化し、保育士の確保に取り組みます。

【具体的な取組】（詳細は添付資料参照）

- 自治体や保育団体と連携の上、未就業の保育士や新規の保育士資格取得者に対し、処遇改善や再就職支援、勤務環境改善に関する取組などを紹介し、保育士の就業を呼びかけるリーフレットを配布
- 自治体や関係団体が保育士の養成学校と連携して、養成学校卒業者や卒業予定者への呼びかけを強化
- ハローワークの保育士マッチング強化プロジェクトによる集中的支援
- 保育士確保が困難な状況にある保育園に対しては、都道府県、保育士・保育園支援センター、ハローワークが連携して、積極的な就職あっせんを実施

添付資料

- ・「保育士確保集中取組キャンペーン」
- ・リーフレット「保育士資格をお持ちの皆さまへ」
- ・参考資料 1 「保育士の有効求人倍率の推移（全国）」
- ・参考資料 2 「保育士等（民間）のキャリアアップの仕組み・処遇改善のイメージ」
- ・参考資料 3 「保育士・保育園支援センターについて」
- ・参考資料 4 「ハローワークにおける保育士マッチング強化プロジェクト」
- ・参考資料 5 「保育士の勤務環境改善策」

愛知教育大学の編入学に関するアンケート

愛知教育大学は、教員養成を目的とした国立大学です。本学では、高等専門学校¹の学生の皆さんが、一般の高校生よりも理数系の分野を深く学び、先端科学技術に詳しいことに着目し、「そこで得た知識を産業界だけではなく、学校現場でも生かしてもらえるのではないかと考えています。そこで、現在、教員になりたい高等専門学校の卒業生が、センター試験を受験せず、編入学することで教員免許を取得できる仕組みを検討しています。

その検討にあたり、高等専門学校の学生さんからの御意見を伺い、参考にしたいと考えていますので、ぜひ本アンケートへの御協力をお願いします。回答結果は統計的に処理を行い、前述の目的以外に利用することはありませんので、ありのままの考えでお答えください。愛知教育大学は、皆さんが高等専門学校で得たことを生かし、教員となって活躍して下さることを強く望んでいます。

平成30年12月 国立大学法人愛知教育大学

【問合せ先：企画課 E-mail: kaikaku@m.auecc.aichi-edu.ac.jp TEL: 0566-26-2118】

I 学年について

質問1 あなたの学年について伺います。(回答欄に数字を記入。)

(回答欄) 第 学年

II あなたのこれまでやこれからの志望について

質問2 高等専門学校(以下「高専」という。)への進学理由は、何でしたか。(あてはまるもの3つまで、番号に○を記入。)

- 1) 専門分野が早くから学べ、研究もできるから 2) 理系教科が得意・好きだから
 3) 技術者などへの就職率がよいから 4) 大学編入学の道も開かれているから
 5) ロボコンをやりたかったから 6) 寮生活に魅力を感じたから 7) 留学が盛んだから
 8) 周囲の人に勧められたから 9) 学費が安いから
 10) その他(具体的に記入してください。:))

質問3 高専本科卒業後、どのような進路を考えていますか。(最もあてはまるもの1つ、番号に○を記入。)

- 1) 技術系職種で就職 2) 技術系職種以外で就職 3) 高専の専攻科に進学
 4) 工学系大学に編入学 5) 工学系以外の大学に編入学(具体的な学部:)
 6) 他大学への進路変更(1年次入学) 7) 未定
 8) その他(具体的に記入してください。:))

質問4 進路先の所在地は、どの地域を希望しますか。(最もあてはまるもの1つ、番号に○を記入。)

- 1) 県内(愛知・岐阜・三重) 2) 県外の東海地方(愛知・岐阜・三重・静岡) 3) 北陸地方
 4) 関西地方 5) 関東地方 6) その他(具体的に記入してください。:)

質問5 将来の職業として、幼稚園から高等学校までの学校教員(高専の専門科目担当教員を除く。)に興味がありますか。(最もあてはまるもの1つ、番号に○を記入。)

- 1) 興味がある 2) やや興味がある 3) 興味がない

*質問5で1)または2)に回答した方は、裏面へ進んでください。→
 3)と回答した方は、以上で質問は終わりです。

豊田工業高等専門学校への「編入学に関するアンケート」集計結果

対象:豊田工業高等専門学校の2年生・3年生

回答数:435人(2年:210人 3年:225人)

質問1 学年

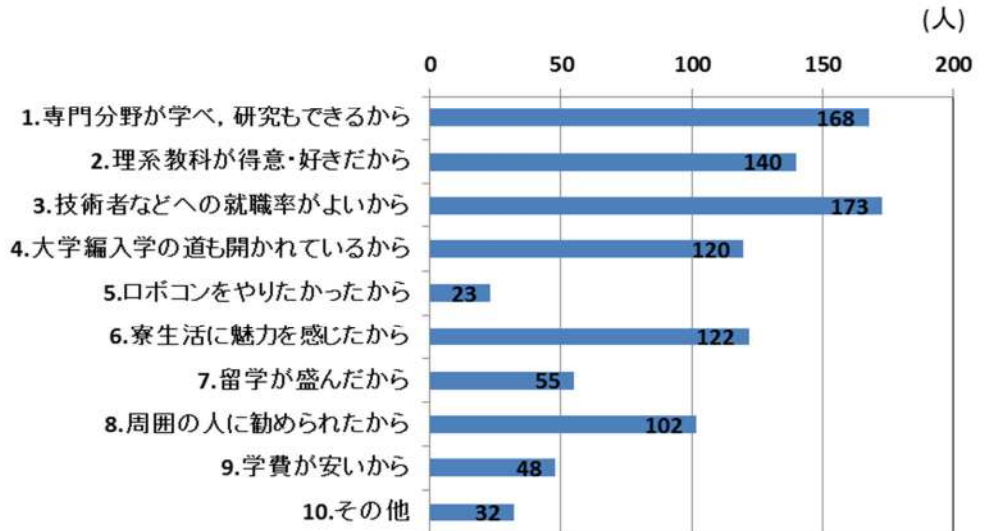
2年:210人

3年:225人

質問2 高等専門学校への進学理由は、何でしたか。(3つまで回答可)

(人)

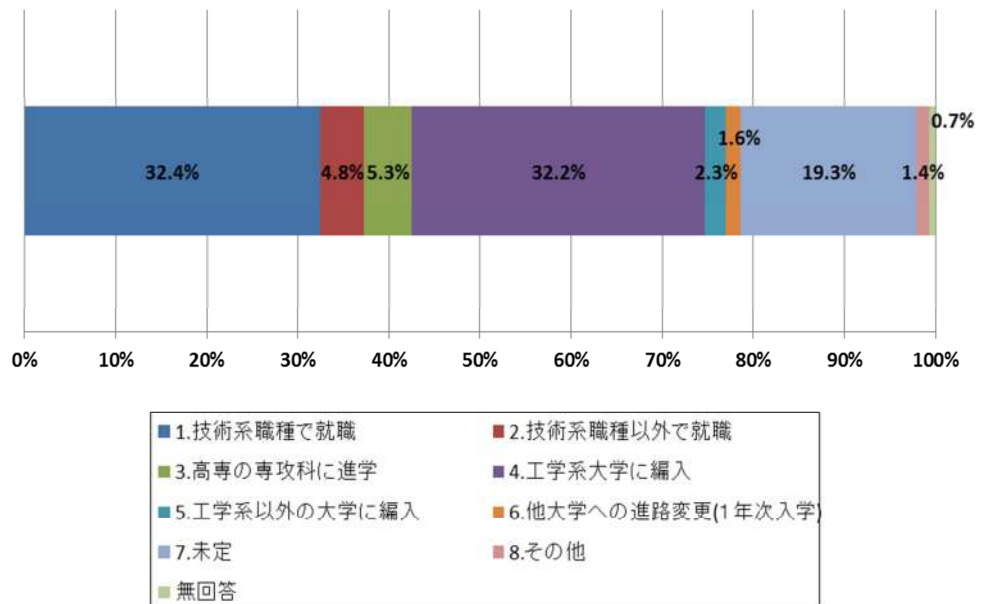
1.専門分野が学べ、研究もできるから	168
2.理系教科が得意・好きだから	140
3.技術者などへの就職率がよいから	173
4.大学編入学の道も開かれているから	120
5.ロボコンをやりたかったから	23
6.寮生活に魅力を感じたから	122
7.留学が盛んだから	55
8.周囲の人に勧められたから	102
9.学費が安いから	48
10.その他	32



質問3 高専卒業後、どのような進路を考えていますか。

(人)

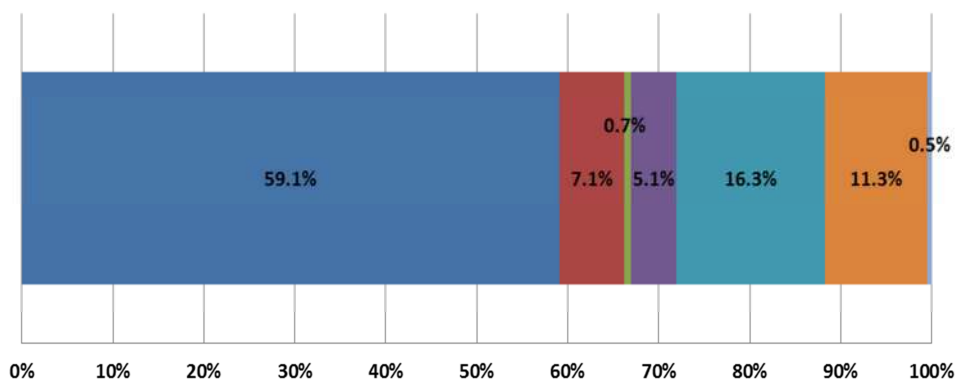
1.技術系職種で就職	141
2.技術系職種以外で就職	21
3.高専の専攻科に進学	23
4.工学系大学に編入	140
5.工学系以外の大学に編入	10
6.他大学への進路変更(1年次入学)	7
7.未定	84
8.その他	6
無回答	3



質問4 進路先の所在地は、どの地域を希望しますか。

(人)

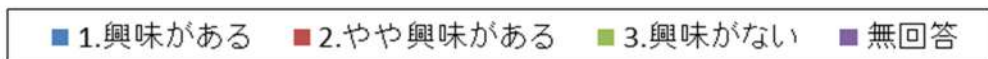
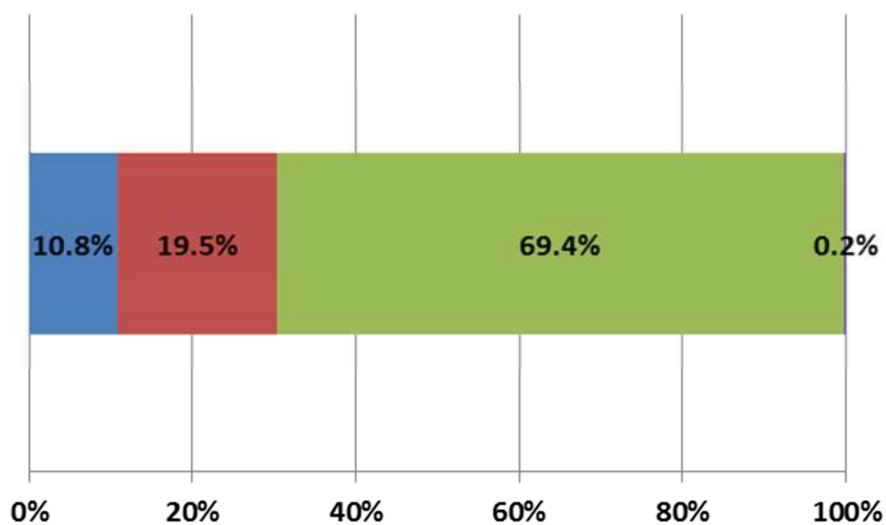
1.県内(愛知県)	257
2.県外の東海地方(岐阜・三重・静岡)	31
3.北陸地方	3
4.関西地方	22
5.関東地方	71
6.その他	49
無回答	2



質問5 将来の職業として、幼稚園から高等学校までの学校教員への興味がありますか。

(人)

1.興味がある	47
2.やや興味がある	85
3.興味がない	302
無回答	1



以下、質問5で「(1) 興味がある」「(2) やや興味がある」と回答した者(132人)のみ対象

質問6 興味のある校種はどれですか。(第3希望まで)

(人)

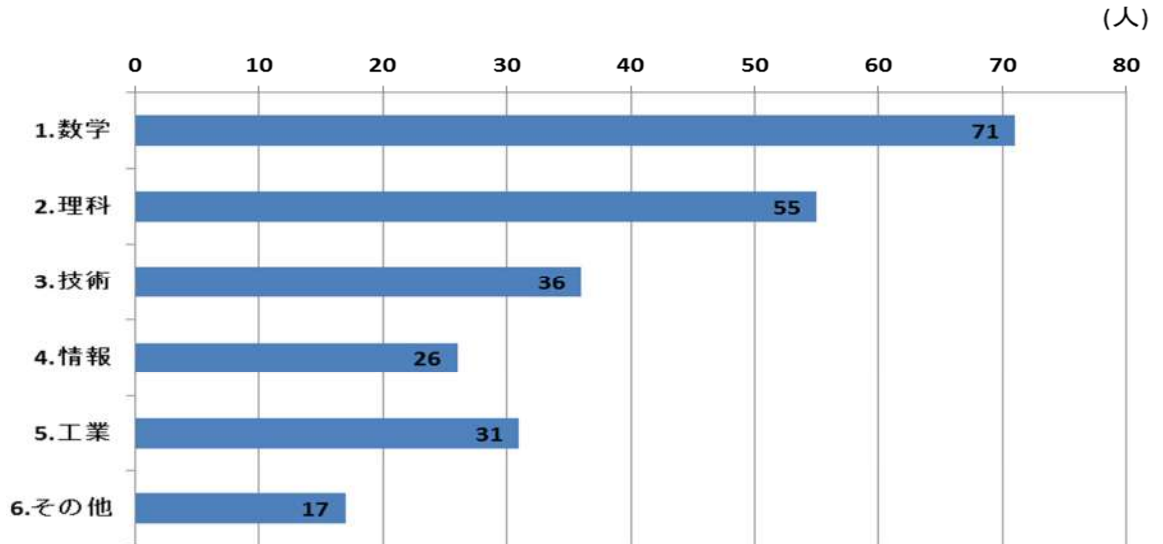
	第一志望	第二志望	第三志望
1.幼稚園・保育園	9	5	9
2.小学校	28	29	37
3.中学校	57	45	12
4.高等学校	35	32	21
5.特別支援学校	0	3	3
6.その他	1	0	0

※その他…大学教員:1人

質問7 興味のある教科はどれですか。(2つまで回答可)

(人)

1.数学	71
2.理科	55
3.技術	36
4.情報	26
5.工業	31
6.その他	17

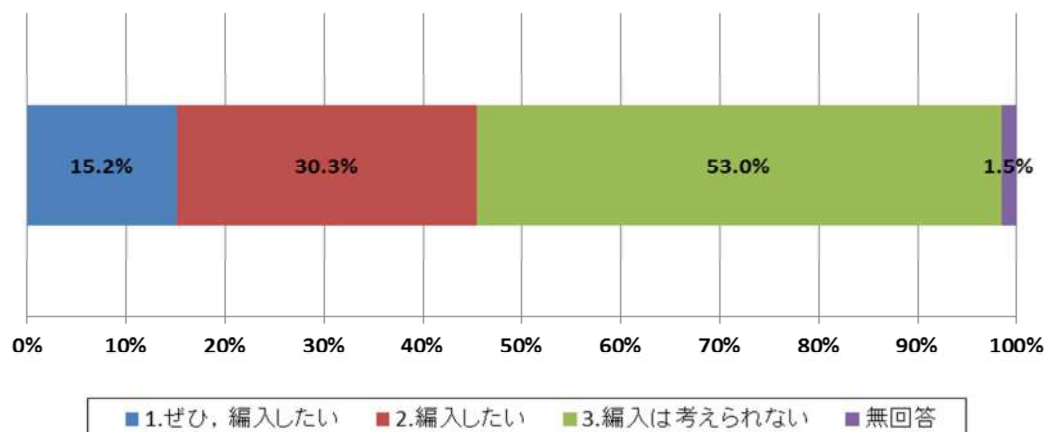


※その他…英語:4人, 社会:3人, 音楽:2人, 体育:2人, 国語:1人
保健:1人, 美術:1人, 図工:1人, 無回答:2人

質問8 本学に編入したいと思いますか。

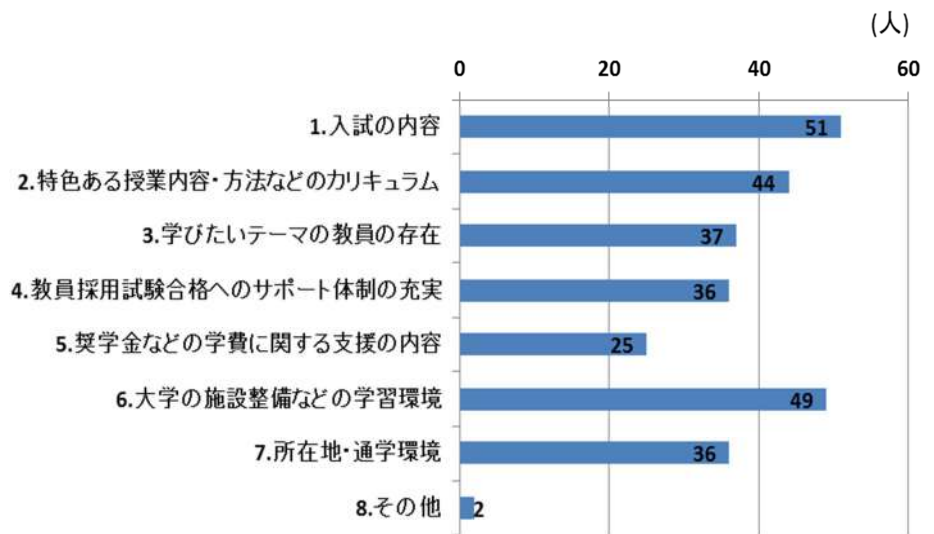
(人)

1.ぜひ, 編入したい	20
2.編入したい	40
3.編入は考えられない	70
無回答	2



質問9 在学期間の他に基準として考えること（あてはまるもの全て）

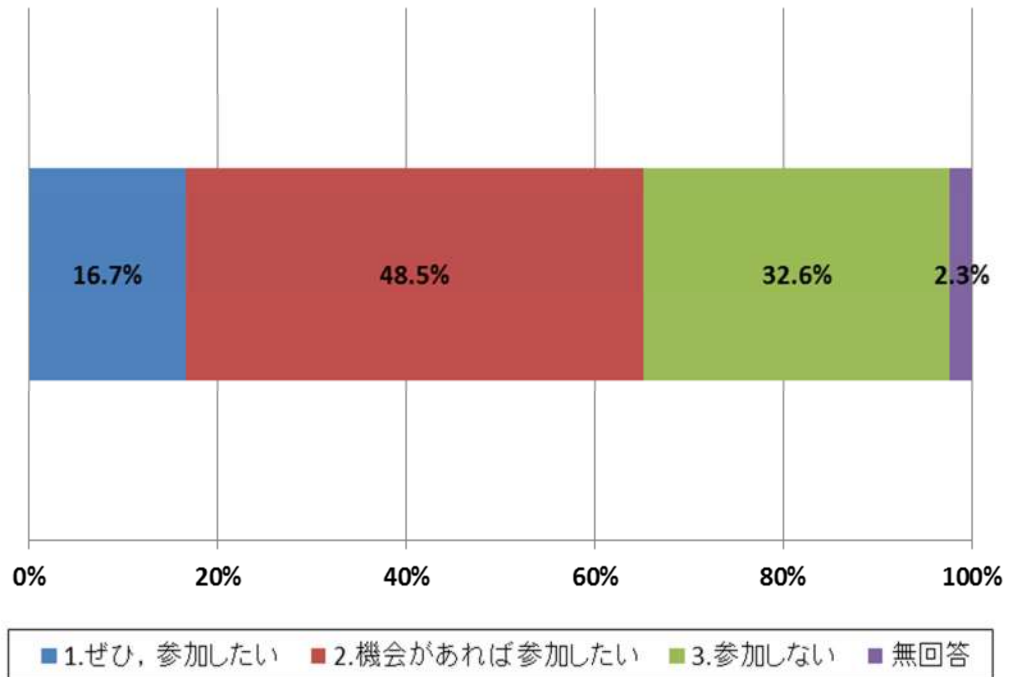
	(人)
1.入試の内容	51
2.特色ある授業内容・方法などのカリキュラム	44
3.学びたいテーマの教員の存在	37
4.教員採用試験合格へのサポート体制の充実	36
5.奨学金などの学費に関する支援の内容	25
6.大学の施設整備などの学習環境	49
7.所在地・通学環境	36
8.その他	2



※その他…教師の給料(2年), 高専生への人権配慮(3年)

質問10 編入学に関する説明会・相談会を開催する場合に、参加したいと思いますか。

	(人)
1.ぜひ、参加したい	22
2.機会があれば参加したい	64
3.参加しない	43
無回答	3



質問 1 1 教職に興味を持ったきっかけや理由について、教えてください。

- ・尊敬していたから(2年)
- ・年下と遊んだりすることが好き(2年)
- ・姉が教職になろうとしていたため(2年)
- ・中学校の頃の教師に憧れを感じている(2年)
- ・一時期目指していたから(2年)
- ・いところが教職に進んだため(2年)
- ・退屈ではない授業をしてみたいと思ったから(2年)
- ・子供が好きだから(2年)
- ・人に教えることで新たな発見があるから(2年)
- ・資格は持っていることに損はないから(2年)
- ・中学の先生のような人になりたいと思ったから(2年)
- ・なんとなく(2年)
- ・中学校の担任に憧れを持った(2年)
- ・中学校の先生がすばらしい人だった(2年)
- ・本当に必要な教育を知りたい(2年)
- ・進路選択に関わりたい(2年)
- ・教えるのが得意・好き(2年)
- ・姉が教職をとろうとしているから(2年)
- ・中学時代の先生がとてもかっこよかったのが印象的なので(2年)
- ・人に教えることにやりがいや達成感を得られると思ったから(2年)
- ・学校の先生は特殊な勉強や技術が必要ないので、教員にはまだそこまで興味はないが教員免許は役に立つと感じたから(2年)
- ・大好きな先生がいたから(2年)
- ・やったらたのしかったから(2年)
- ・教員免許が欲しいだけで、自分の人生の可能性を上げたいから(2年)
- ・姉が愛知教育大学に在学中であること、これまでいい先生に出会えたため(2年)
- ・昔から勉強を教える機会が多かったため(2年)
- ・親が教員(2年)
- ・身近な大人だから(2年)
- ・高専の先生を見て、先生に憧れた(3年)
- ・小・中学校の先生が良い人だったから(3年)
- ・やりがいがありそう(3年)
- ・父が中学または小学校で勤めている(3年)
- ・先生がいい人だったから(3年)
- ・おもしろそうだから(3年)
- ・教職に憧れがあるから(3年)
- ・兄が教職に就いているから(3年)
- ・職業体験(3年)
- ・高専入学前までの夢だった(3年)
- ・中学の先生が良かったから(3年)
- ・人に教えるのが好きな時期があった(3年)
- ・身内に愛教大OBがいる(現在、小学校の教員をしている)
- ・子供が好きだから(3年)
- ・魅力を感じたから(3年)
- ・生徒たちをまとめて、すごいと思ったから(3年)
- ・かっこいい(3年)
- ・今の教育システムに少々疑問を感じたため(3年)

鈴鹿工業高等専門学校への「編入学に関するアンケート」集計結果

対象：鈴鹿工業高等専門学校の2年生・3年生

回答数：420人(2年：211人 3年：209人)

質問1 学年

2年：211人

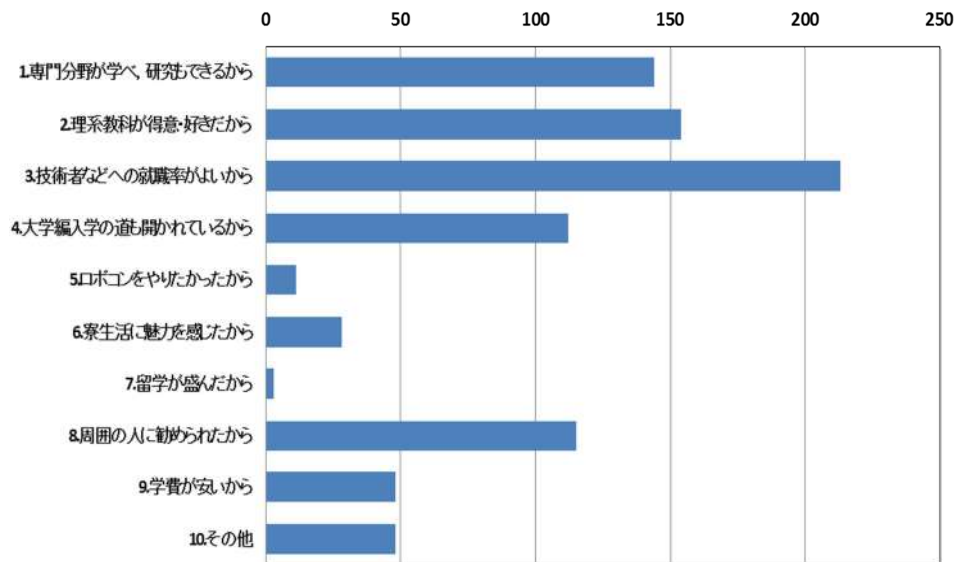
3年：209人

質問2 高等専門学校への進学理由は、何でしたか。(3つまで回答可)

(人)

1.専門分野が学べ、研究もできるから	144
2.理系教科が得意・好きだから	154
3.技術者などへの就職率がよいから	213
4.大学編入学の道も開かれているから	112
5.ロボコンをやりたいから	11
6.寮生活に魅力を感じたから	28
7.留学が盛んだから	3
8.周囲の人に勧められたから	115
9.学費が安いから	48
10.その他	48

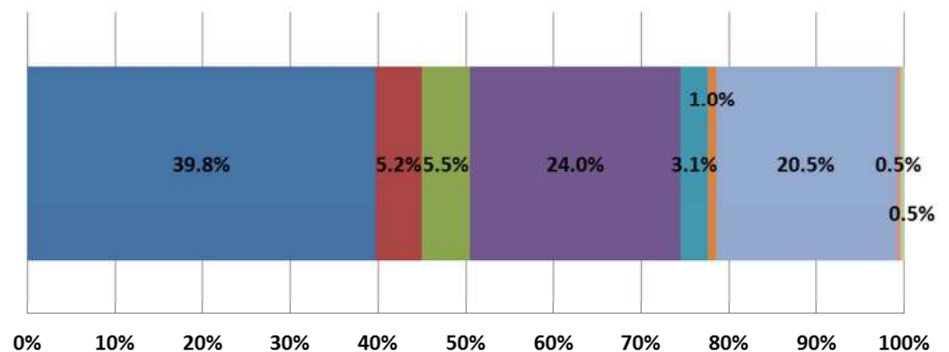
(人)



質問3 高専卒業後、どのような進路を考えていますか。

(人)

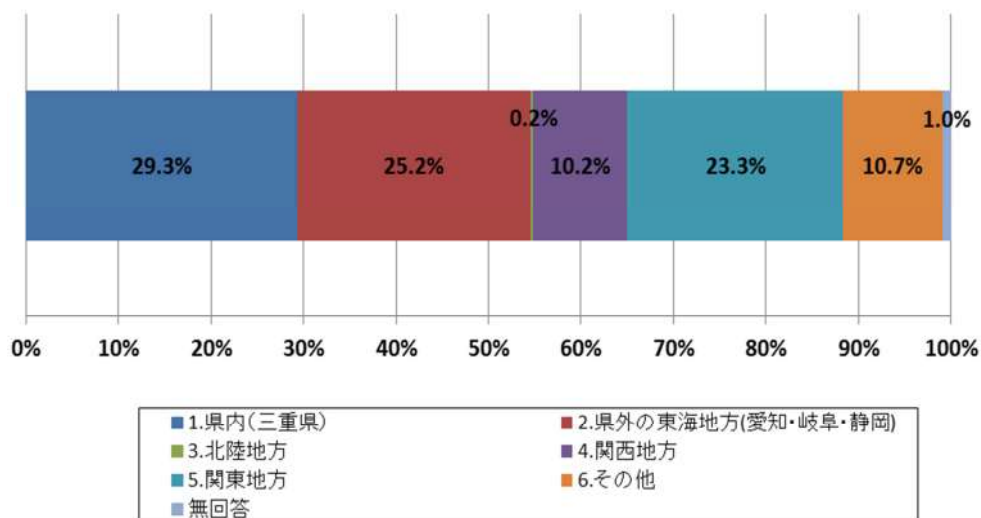
1.技術系職種で就職	167
2.技術系職種以外で就職	22
3.高専の専攻科に進学	23
4.工学系大学に編入	101
5.工学系以外の大学に編入	13
6.他大学への進路変更(1年次入学)	4
7.未定	86
8.その他	2
無回答	2



質問4 進路先の所在地は、どの地域を希望しますか。

(人)

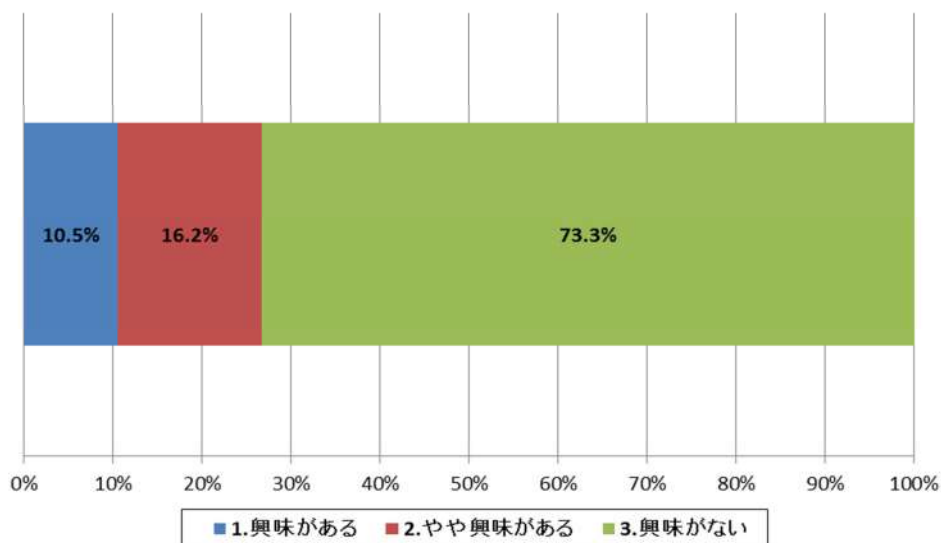
1.県内(三重県)	123
2.県外の東海地方(愛知・岐阜・静岡)	106
3.北陸地方	1
4.関西地方	43
5.関東地方	98
6.その他	45
無回答	4



質問5 将来の職業として、幼稚園から高等学校までの学校教員への興味がありますか。

(人)

1.興味がある	44
2.やや興味がある	68
3.興味がない	308



以下、質問5で「(1) 興味がある」「(2) やや興味がある」と回答した者(112人)のみ対象

質問6 興味のある校種はどれですか。(第3希望まで)

(人)

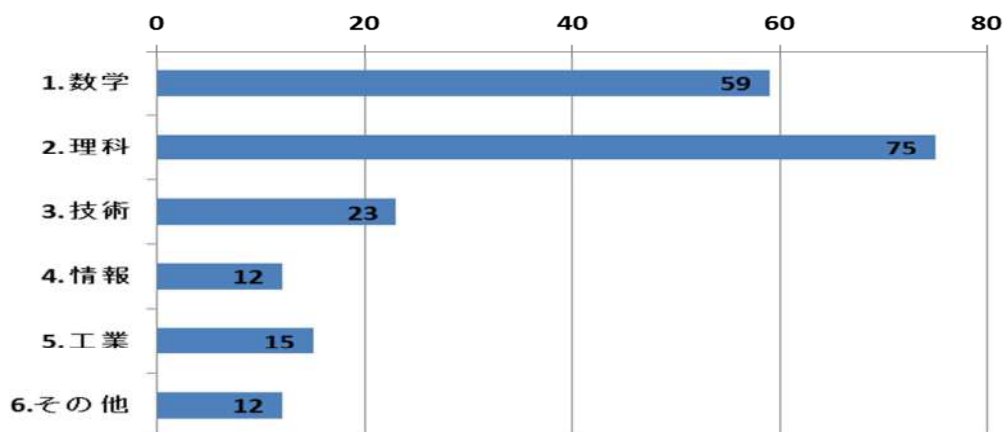
	第一志望	第二志望	第三志望
1.幼稚園・保育園	14	6	7
2.小学校	21	28	27
3.中学校	43	33	19
4.高等学校	30	28	16
5.特別支援学校	0	2	4
6.その他	2	0	0

※その他…大学教員：1人，無記入：1人

質問7 興味のある教科はどれですか。(2つまで回答可)

(人)

	(人)
1.数学	59
2.理科	75
3.技術	23
4.情報	12
5.工業	15
6.その他	12

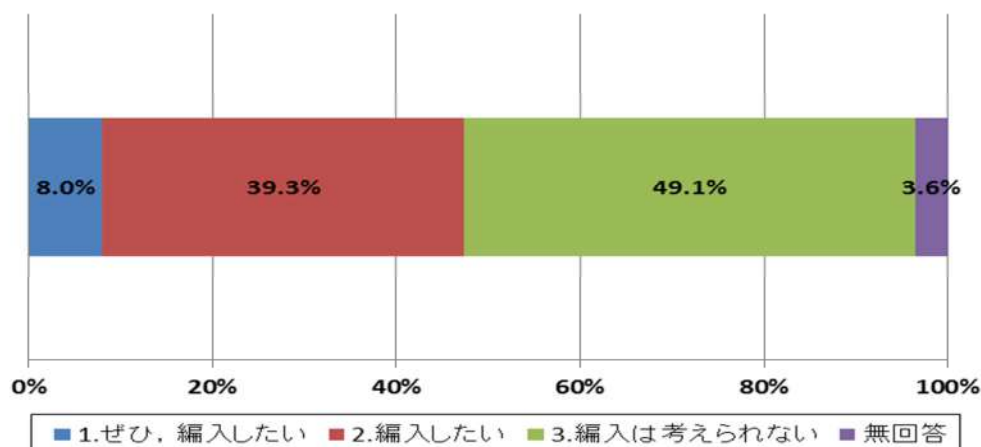


※その他…国語：3人，体育：3人，英語：1人，社会：1人，歴史：1人，保健：1人，無回答：2人

質問8 本学に編入したいと思いますか。

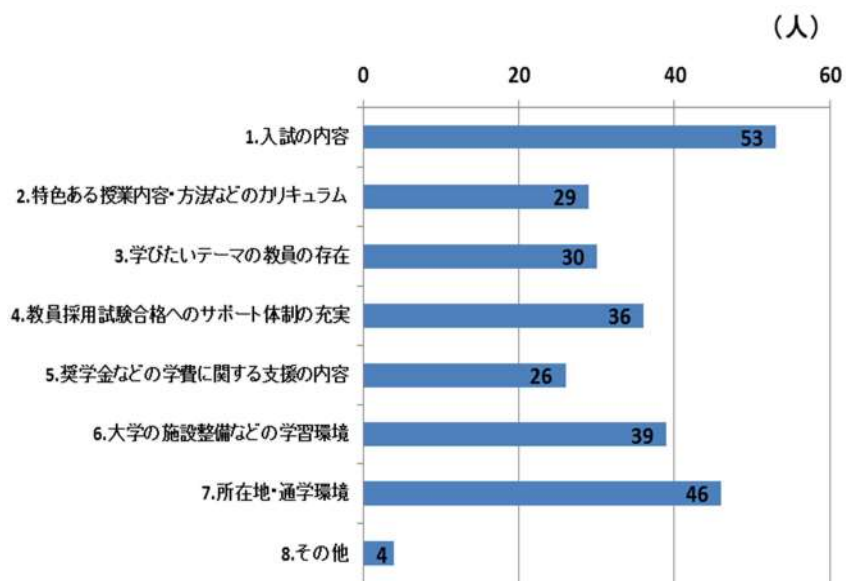
(人)

1.ぜひ、編入したい	9
2.編入したい	44
3.編入は考えられない	55
無回答	4



質問9 在学期間の他に基準として考えること（あてはまるもの全て）

	(人)
1.入試の内容	53
2.特色ある授業内容・方法などのカリキュラム	29
3.学びたいテーマの教員の存在	30
4.教員採用試験合格へのサポート体制の充実	36
5.奨学金などの学費に関する支援の内容	26
6.大学の施設整備などの学習環境	39
7.所在地・通学環境	46
8.その他	4

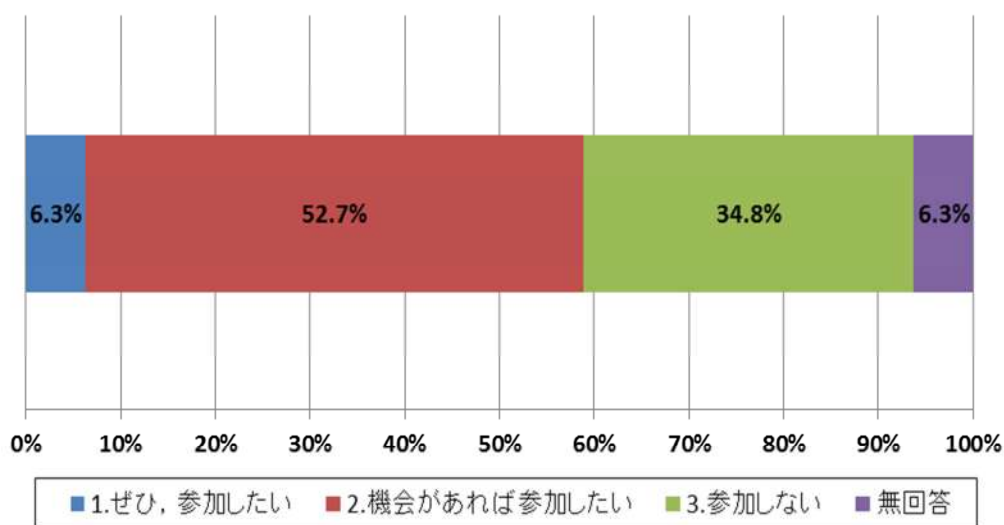


※その他…無記入：3人

・高専3年次に退学し愛教大に入試で入学せず、わざわざ一年多い期間を使ってまで編入するメリットがあるか（2年）

質問10 編入学に関する説明会・相談会を開催する場合に、参加したいと思いますか。

	(人)
1.ぜひ、参加したい	7
2.機会があれば参加したい	59
3.参加しない	39
無回答	7



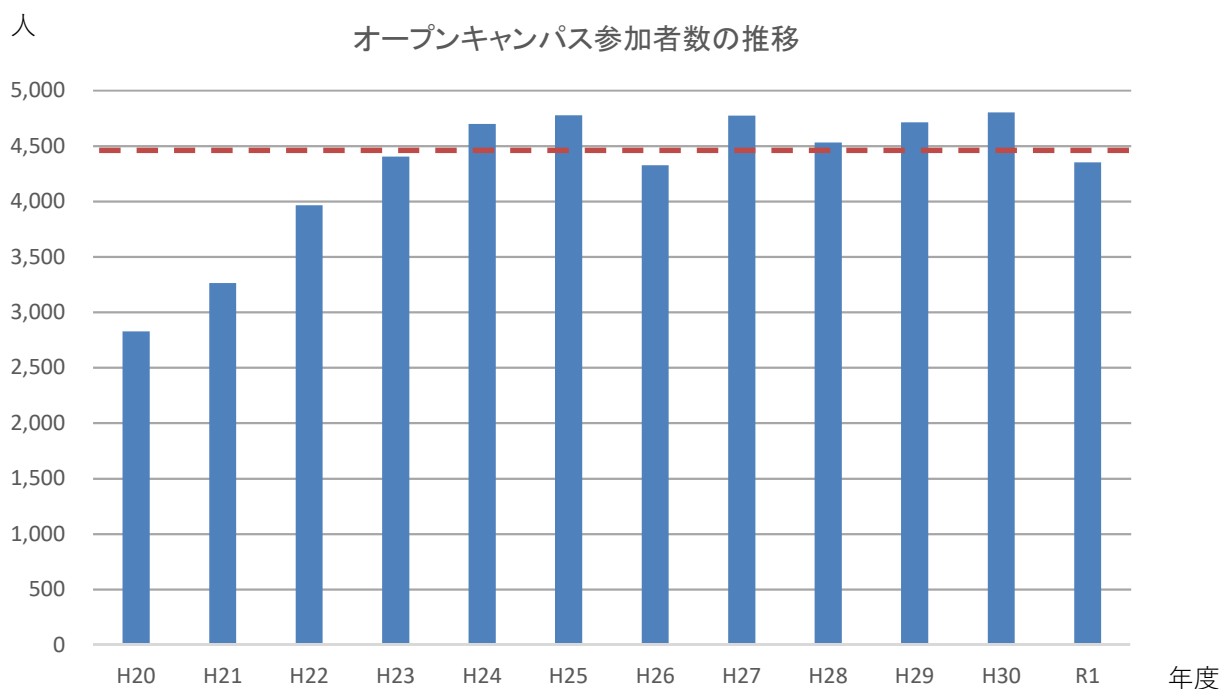
質問 1 1 教職に興味を持ったきっかけや理由について、教えてください。

- ・友達が興味を持っていたため(2年)
- ・親戚が教員をしている(2年)
- ・母が教員をやっているから(2年)
- ・部活について研究したい(2年)
- ・楽しそうだったから(2年)
- ・自分が歴史が好きだから(2年)
- ・親が教職で、姉が公務員だから(2年)
- ・親が先生であるから(2年)
- ・幼稚園の子はかわいい(2年)
- ・自分を教えた先生が偉大だったから(2年)
- ・もともと幼稚園の教諭や保育士に興味があったから(2年)
- ・中学の先生がとても良い先生で尊敬しているから。(2年)
- ・中学の時に理科の先生に影響されるなど(2年)
- ・中学時代に出会った先生たちがとてもすてきだったから。(2年)
- ・子どもたちに自分の学んだ専門の楽しさを伝えたいと思ったから。(2年)
- ・色々な人に勉強を教えるようになって勉強を教える楽しさを知りました(2年)
- ・人と話すことが好きで、人に教えることが好きだから(2年)
- ・中学時代の担任の先生に少し憧れがあった(2年)
- ・(中学校)理科の実験を当時の先生が多くしてくれて、楽しそうだった。(2年)
- ・高専の先生は自分の研究をしながら働いているから。やりたい研究ができる。(2年)
- ・学校生活や勉強が楽しいと思えるのは半分くらい先生が関わると思う。(2年)
- ・中学の時、友達に勉強を教えてあげた時、それが楽しかったし、分かってくれて嬉しかったことがきっかけだと思います。(2年)
- ・親が教師だから(3年)
- ・兄が教職に興味があったような気がしたから(3年)
- ・尊敬している先生がいるから(3年)
- ・中学の時に少し教師に憧れをもったから(3年)
- ・小・中学校の先生にとっても助けられて興味をもった(3年)
- ・おもしろそう(3年)
- ・塾でアルバイトをしている(3年)
- ・子どもが好きだから(3年)
- ・人に何かを教えるのが好きだから(3年)
- ・幼稚園の先生になりたかったことがあったから(3年)
- ・一方的に学ぶだけではなく教えていくうえで自分も学べる内容があると思ったため(3年)
- ・兄が教育学部だから(2年)
- ・道としてはありだと思う(2年)
- ・教えることが好きで興味をもったため(2年)
- ・公務員だから(2年)
- ・人に教えるのが好きなので(2年)
- ・考えることが楽しいと感じたから(2年)
- ・いところが幼稚園の先生だから(2年)
- ・教師にもなりたいたいと思っていたため(2年)
- ・憧れの先生がいたから(2年)
- ・中学の時の先生がすばらしい人だった(2年)
- ・姉が教職に就いたため(3年)
- ・中学時代の担任の先生の影響(3年)
- ・教員の話聞いて(3年)
- ・楽しそうだったから(3年)
- ・学校に通っていたから(3年)
- ・昔から小さい子が好きだから(3年)
- ・人に物事を教えることが好きだから(3年)

愛知教育大学オープンキャンパスの参加者状況

毎年7月末又は8月上旬の土日（2日間）に開催

▶ 例年約4,500人の参加実績



H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
2,828	3,263	3,964	4,403	4,698	4,777	4,324	4,773	4,531	4,711	4,802	4,351

入試・学生生活等に関する質問コーナー

模擬授業体験

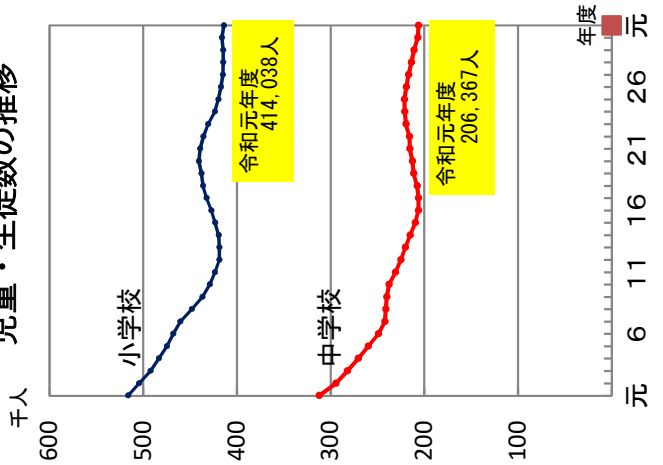
研究室訪問

キャンパスツアー

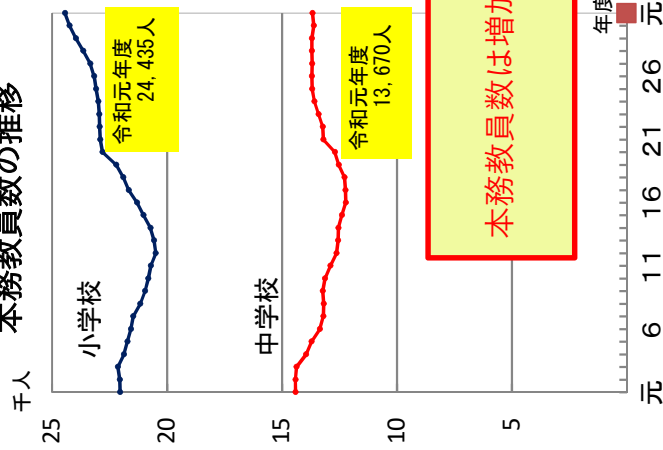
愛知県における教員需要の動向について

小・中学校（国・公・私立）

児童・生徒数の推移



本務教員数の推移

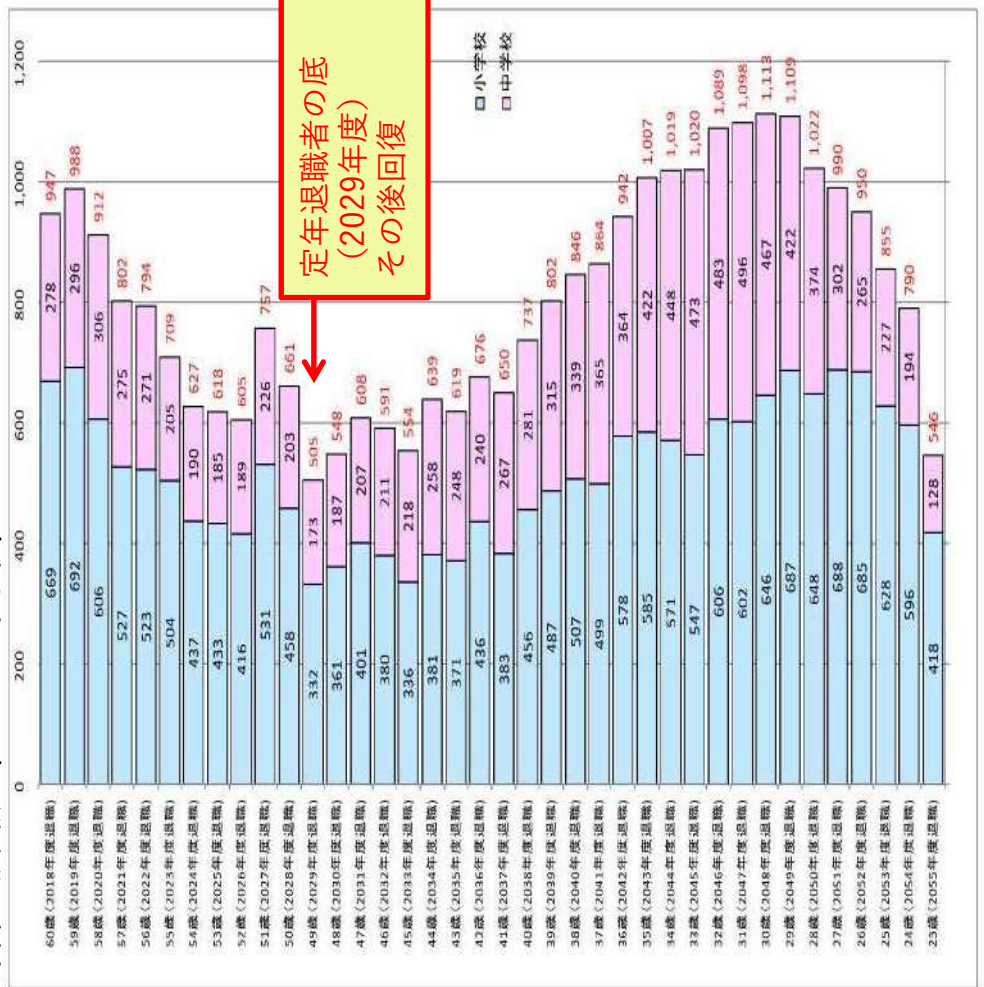


本務教員数は増加

▲児童・生徒数は減少しているが、本務教員数は増加。
必ずしも比例しない。

- 理由1：少人数学級の導入
- 理由2：特別支援学級の増加
- 理由3：日本語指導教員の加配（外国人児童生徒数が全国最多）

年齢別教員数（公立小・中学校）



<特別支援学級 学級数・在籍児童生徒数の推移>

(特別支援学級設置状況等調査)
※名古屋を含む、私立を除く

